

財 団 短 信 ・ 行 事 紹 介

2025年度 情報通信月間講演会

「AI時代の地域活性化 ―地域課題の解決に向けて―」

今年度は、人工知能（Artificial Intelligence: AI）といった新たなツールを、地域産業分野、行政サービス分野、教育や福祉分野で利活用することにより、地域社会が抱える様々な課題の解決や地域活性化について考察を進めました。

当日は、総務省の玉田官房総括審議官から地域活性化に向けた情報通信政策の展開についてお話をいただきました。また、財団からは財団から欧州におけるAIの最新動向について報告いたしました。そして、専門の皆様によって「地域活性化に向けたAIの利活用 ―先行事例から考える―」をテーマにパネルディスカッションを通じて、持続可能で魅力ある地域社会の実現に向けた今後の取り組みについて考察いたしました。AIの開発と技術革新の現状を理解し、AIの利用が社会に与える影響を考察することが、今後の情報通信の進展を考える上で不可欠だと考え、今年度のテーマとしました。

概要については、次号にてお知らせいたします。

開催日時：2025年6月24日（火）13：30～16：30

基調講演

総務省 官房総括審議官 玉田 康人様

「AI時代の地域社会DX」

マルチメディア振興センター 研究報告

ブリュッセル事務所 所長 仲田 陽子

「EUのAI政策 ―挑戦と課題―」

パネルディスカッション

「地域活性化に向けたAIの利活用 ―先行事例から考える―」

（モデレータ）

情報未来創研 代表 稲田 修一様

（パネリスト 50音順）

株式会社日本総合研究所 リサーチ・コンサルティング部門 プリンシパル 東 博暢様

名古屋大学 大学院 情報学研究科 准教授 浦田 真由様

愛知県 総務局 デジタル戦略監 中谷 純之様

日本電気株式会社 インフラDX事業部門 スマートシティ統括部 永野 善之様